



大阪尼崎倫理法人会 経営者モーニングセミナー

第674回

■万人幸福の葉 第9条「破約失福」

2023
5.18
木

〈テーマ〉ネガティブボクサーの逆転人生

大阪尼崎倫理法人会 実行委員
石田ボクシングジム 会長
合同会社 STARSHIPGLOBAL 代表

〈講師〉石田 順裕 氏
い し だ の ぶ ひ ろ

【講話内容】

世界チャンピオンに至るまでと至ってからの波乱。そして、それをどう乗り越えたのか。さらに40歳を目前に引退し、社会人スタート。社会に出て、同年齢たちに比べ、出遅れていると感じ、焦りや不安の中、プロボクシングジムを設立。プロボクサーを育てる会長となるが、慣れない営業や仕事量に戸惑いながらも持ち前の人運の良さと樂觀で、プロ選手20人、一般会員200人越えとなるボクシングジムを経営している。「夢はなくても生きられるが、夢を持った方が人生100倍楽しい」ことを伝える。

【プロフィール】

1975年8月18日生まれ47歳 国高卒業 1975年、熊本県生まれ大阪府豊川市育ち。西宮在住。幼い頃から気が弱く、それを心配した父親から6歳の時に無理矢理ボクシングをさせられる。初めは怖くて仕方がなかったが、中学になる頃から次第に仲間ができて、真剣にボクシングに取り組むようになる。高校1年生でインターハイ、国民体育大会で全国3位に入賞する。その後、全国優勝を果たして、近畿大学に特待生として入学する。大学ではキャプテンも務め、活躍するが、プロボクサーにはならず、子どもが好きという理由で、児童養護施設の指導員の仕事に就く。2年間勤めた頃、施設で関わる子どもからの「もうボクシングをやりたいくないの？」という言葉によって、再びボクシングへの想いが再燃し、プロボクサーを目指す。プロライセンス取得後は、デビュー9か月で東洋太平洋チャンピオンに輝くが、初防衛戦に失敗すると、それからタイトルマッチ4連敗をしてしまう。周りから波のように人が離れていき、どん底を味わい、人間不信に陥る。そんな時期に結婚し、子どもを授かる。その後は、日本タイトル、世界暫定タイトルを34歳で獲得。メキシコでの防衛で敗れてしまい、引退に悩むが、最後の挑戦として、単身渡米し、ラスベガスMGMグランドガーデンアリーナのリングに立つ機会に恵まれる。掛け率18対1という圧倒的不利予想の試合で、1ラウンドKO勝ちして脚光を浴びる。アメリカで最も権威あるボクシング雑誌「リングマガジン」やスポーツイラストレーテッドでは「アップセットオブザイヤー」に選ばれる。この試合を機にアメリカゴールデンプロモーションと契約、アメリカ・テキサス、メキシコ、ロシア、モナコでのタイトルマッチに挑む。モナコでは、最強のチャンピオンと言われたゲンナジーゴロフキンに挑み、モナコ公園アベニール大公の目前に試合する。帰国後は「今まで誰もしなかった面白いことをしたい。」と、半年で体重20キロ増量し、ヘビー級に転向。日本タイトルマッチに挑むが、2-1の僅差の判定で敗れ、2015年に引退。現役時代は、単身での渡米、日本コミッション離脱、増量してヘビー級転向など、ボクシング界の異端児と言われた。引退後は、ボクシングジムを開設。2017年に日本プロボクシング協会に加盟し、3年でプロボクサー約20名、4団体世界制覇チャンピオン高山勝成、女子東洋太平洋ライトフライ級チャンピオン緒方汐音、女子女子東洋太平洋アトム級チャンピオン神田桃子など、有望選手が所属するジムとなる。ボクシングばかりの人生だったため、「人前で話すことや気持ちを伝えることが苦手」という劣等感を克服するため、ゆめのたね放送局で学び、現在は、ゆめのたね放送局でパーソナリティを務める。



【倫理歴】

2022年 7月 大阪尼崎倫理法人会入会。

経営者モーニングセミナー

モーニングセミナーに参加したとき 何かが変り始める!

会場 ホテル ヴィスキオ尼崎

時間 ■ セミナー AM6:30~7:30
参加費無料 お申込みの必要もございません。

■ 感想シェア会 AM7:30~8:30
参加費無料



会場アクセス

ホテル ヴィスキオ尼崎

JR尼崎駅 直結 (駐車場あり)
JR尼崎北口駅出て左へすぐ
兵庫県尼崎市潮江1丁目4-1
TEL 06-6491-0002

連絡先 ▶ 大阪尼崎倫理法人会事務局

〒661-0035 兵庫県尼崎市武庫之荘2-10-8 FF株式会社
魚と燻製の店さんばんや TEL 06-6438-1886 (担当: 浦野敦正)



いのち共歓 一般社団法人 倫理研究所 <https://www.rinri-jpn.or.jp>